

## 広島経済大学国際化推進ビジョン 2020～2024

本学は、グローバル化に対応できる人材を育成すべく、国際感覚を持ちながらあらゆる場面で自らのポテンシャルを発揮し、活躍できる人材を輩出することを目指します。

そのためには、大学の国際化を重要課題の一つと位置付け、教育カリキュラムの国際化、留学生の受入れ・派遣、大学教育・研究環境の整備、国際認証評価等について目標を定め推進していきます。

また、大学の国際化は地域の協力・理解が不可欠であるため、地元地域（住民、企業、自治体等）の国際化に貢献することも必要であると考えています。

国際化推進ビジョンの実現を目指し、以下の目標を設定します。

### 1. 留学生の受入・派遣

◇留学生（学部・大学院正規生及び交換留学生）の受入れ増加目標： 全学生数の5%  
2024年5月1日目標： 170/3400名（5.0%）

◇海外経験・留学派遣

2024年度目標： 230名（2018年実績の1.5倍）

◇NIBES加盟校に交換留学生を一人でも多く派遣できるように、Global Ambassador (GA) AO入試案の作成・実施を目指す。

### 2. 英語教育の重視

グローバル化に対応する人材を育成するため、英語教育の充実を図り、45分授業を週5回実施する形を継続する。また、（特に留学や海外渡航を目指し、経験した）学生の英語能力強化のための中級・上級の英語授業科目を充実させると共に交換留学生との交流機会の提供等により、学生の英語力の向上を試みる。併せて学習効果の測定を目的とし、TOEIC試験を積極的に受験させるための施策を検討する。

### 3. 大学教育・研究環境の整備

カリキュラムの国際化を推進し、英語での専門科目やSDGs関連科目の増加を目指す。（\*ECTS 30単位程度の科目を目指す。）また、全ての留学生科目に学習成果アセスメントを取入れる。

### 4. 留学生の就職支援

◇キャリアセンターと連携し、日本企業に就職を希望する留学生（学部及び大学院）の就職率100%の継続を目指す。

2024年度目標： 100%

◇留学生（2年次・3年次）のインターンシップへの参加の増加を目指す。

2024年度目標： 100.0%

### 5. 地域（地域住民・企業等）との交流

◇Global Villageを実施。2024年までに地元住民との拡大交流プロジェクトを提案、実施する。

◇地元企業のグローバル戦略への貢献（留学生の積極活用・雇用の意識を高めるための他大学と連携したワークショップ等を実施する。）

### 6. 第三者評価

大学全体の魅力アップのために、国際認証評価[AACSB等]への挑戦を試みる（2020～2024）。